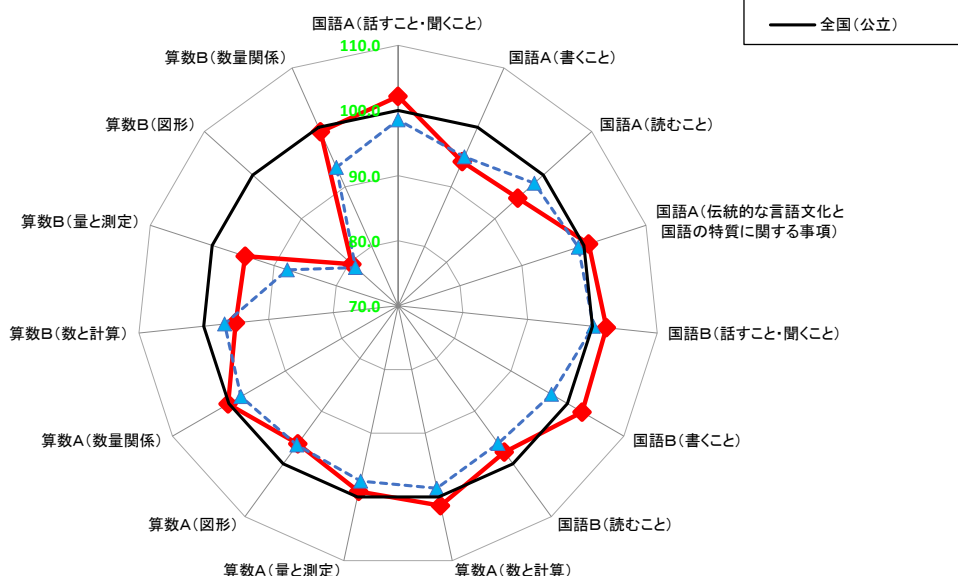


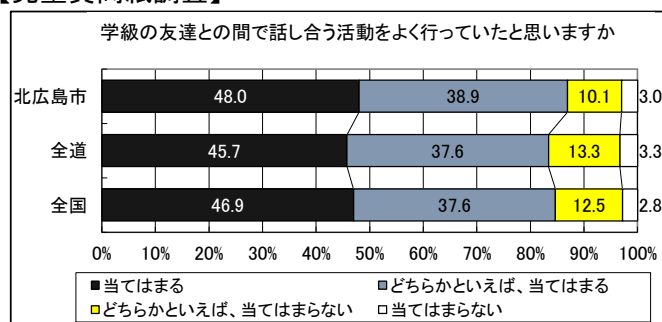
■北広島市内小学校の状況及び学力向上策(学校数:9校、児童数:495人)

【教科全体の状況】

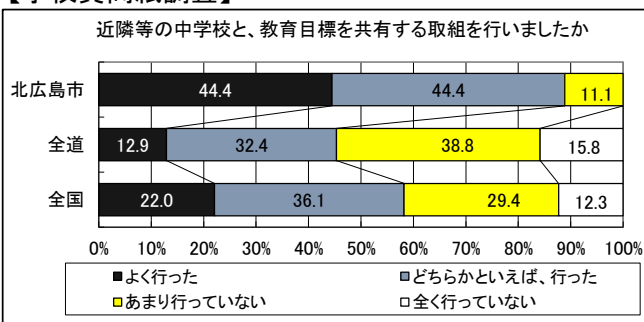
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	○ 国語Aでは、「話すこと・聞くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、Bでは、「話すこと・聞くこと」「書くこと」で全国を上回っている。 ○ 算数Aでは、「数と計算」「数量関係」で全国を上回っている。	○ 市の学力向上策及び新学習指導要領の趣旨を踏まえた授業改善が進んだことにより、授業の中で児童同士で話し合う活動を行ったと回答した児童の割合が高くなったと考えられる。 ○ 各学校で、市の学校教育の重点である「義務教育9年間で生きる力を育む」ことが意識されたことにより、市の小中一貫教育推進の柱である「教育目標の共有」を行ったと回答した学校が増えたと考えられる。
児童質問紙	○ 「学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていた」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。	
学校質問紙	○ 「近隣等の中学校と、教育目標を共有する取組を行った」と回答した学校の割合が、全国を上回っている。	

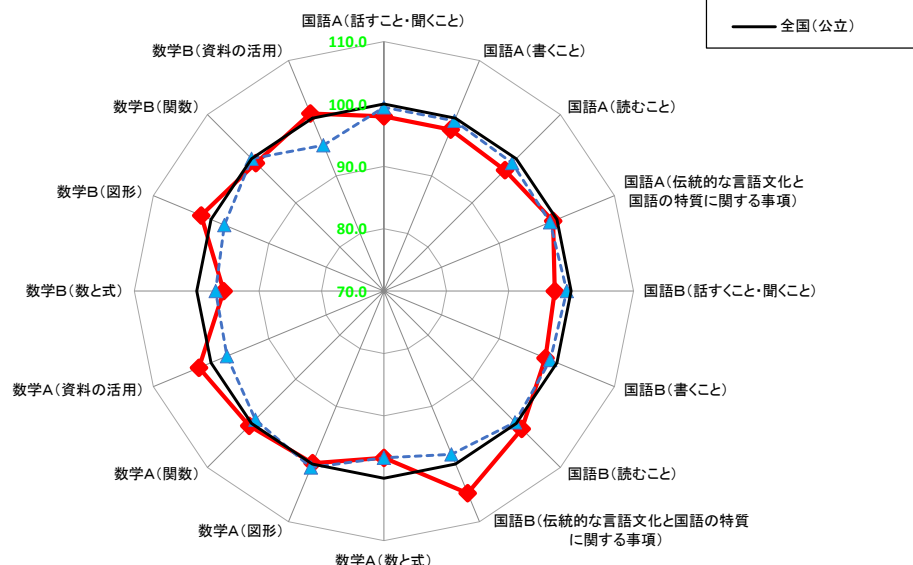
【北広島市の学力向上策】

- ◎ 全国学力・学習状況調査の分析を踏まえた、授業改善や個に応じた指導の充実
- ◎ 各中学校区で策定したスタンダードに基づく、小・中学校の連携した学習・生活習慣を確立する取組の充実
- ◎ 児童生徒が自己有用感をもち、目標に向かって挑戦する意欲を高める「きたひろ夢ノート」の活用
- ◎ 教科等の小中一貫した系統的な指導の充実

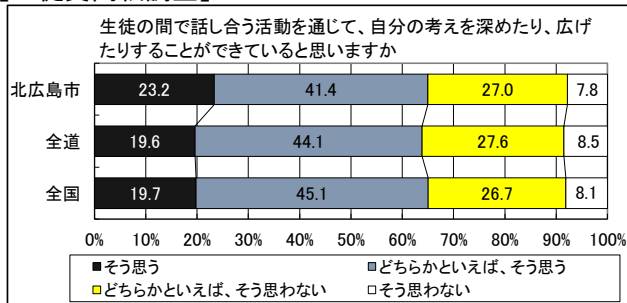
■北広島市内中学校の状況及び学力向上策(学校数:7校、生徒数:536人)

【教科全体の状況】

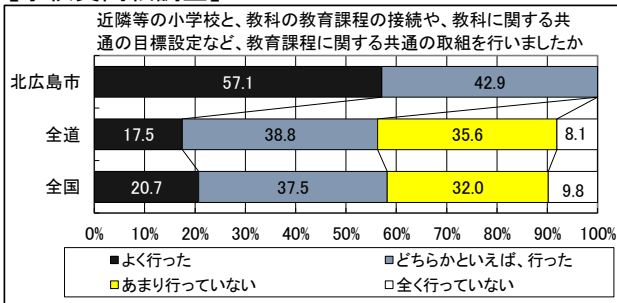
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	○ 国語Bでは、「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国を上回っている。 ○ 数学Aでは、「関数」「資料の活用」、Bでは、「図形」「資料の活用」で全国を上回っている。	○ 市の学力向上策及び新学習指導要領の趣旨を踏まえた授業改善が進んだことにより、生徒の間に話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると回答した生徒が増えたと考えられる。
生徒質問紙	○ 「生徒の間に話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。	○ 各学校で、市の学校教育の重点である「義務教育9年間で生きる力を育む」ことが意識されたことにより、市の小中一貫教育推進の柱である「教育課程の接続」や「教科共通の取組」を行ったと回答した学校が増えたと考えられる。
学校質問紙	○ 「近隣等の小学校と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定など、教育課程に関する共通の取組を行った」と回答した学校の割合が、全国を上回っている。	

【北広島市の学力向上策】

- ◎ 全国学力・学習状況調査の分析を踏まえた、授業改善や個に応じた指導の充実
- ◎ 各中学校区で策定したスタンダードに基づく、小・中学校の連携した学習・生活習慣を確立する取組の充実
- ◎ 児童生徒が自己有用感をもち、目標に向かって挑戦する意欲を高める「きたひろ夢ノート」の活用
- ◎ 教科等の小中一貫した系統的な指導の充実